

日韓交流ユースカップ2014 事業案内

1. 背景・趣旨

公益財団法人日韓文化交流基金は、日本国外務省が推進する青少年交流事業「JENESYS 2.0」の一環として、日韓両国間で各種交流関係（姉妹都市交流等）にある団体の高校生を対象に、相互訪問やサッカーを通じたスポーツ青少年交流事業である「日韓交流ユースカップ2014」を実施します。

JENESYS 2.0

安倍総理は3万人規模でアジア大洋州諸国との間で青少年交流事業「JENESYS 2.0」（2007年から実施したJENESYSの後継事業）を実施することを発表。「JENESYS 2.0」は、日本経済の再生に向けて、我が国に対する潜在的な関心を増進させ、訪日外国人の増加を図るとともに、クールジャパンを含めた我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解を増進させることを目指しています。

2. 目的

「日韓交流ユースカップ2014」事業では、JENESYS 2.0の趣旨にそって、各種交流事業を通じて日韓両国の若者間の相互理解を深めると共に、訪日した韓国の若者達に日本の魅力を知ってもらうため、クールジャパンを含めた日本の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への理解を増進させることを目的としています。

3. 事業概要

日本と韓国との間で各種交流関係（姉妹都市交流等）にある団体（自治体、高校、クラブチーム等）に所属する高校生を対象とし、8つの参加チームによる、サッカー及び地元での体験等を含む交流内容のプレゼンテーションを通じた青少年交流事業を実施します。

日本の高校生と韓国の高校生がチームを作り、チーム毎に相手国を訪問しながら、サッカー練習や学校訪問、ホームステイ等を通じた交流等、相互理解増進のためのプログラムを実施します。また、各チームの交流後には、全ての参加チームが集合行事地（別途、企画競争公募にて選定）に集合して、参加チーム毎に結成する日韓混成チーム同士のサッカー大会と、地元での体験（日韓双方の魅力発見）等を含む交流内容のプレゼンテーション・コンテストを行い、両方の結果を評価した上で、総合優勝チームを決定します。

(1) 事業名称等

【事業名称】「日韓交流ユースカップ2014」

【主催】公益財団法人 日韓文化交流基金

【後援】外務省（予定）

【運営】企画競争公募にて選定（各種手配・サッカー大会運営業務を行う）

(2) 実施日程

【派遣事業（8チーム）】平成26年7月下旬（7日間程度）

【招聘事業（8チーム）】平成26年8月上旬（8日間程度）

(3) 事業内容（日韓の参加チームは日韓文化交流基金にて公募予定）

【派遣事業】

人数：8チーム120名（1チーム当たり、引率指導者を含み原則15名）

内容：日本の高校生を韓国に派遣し、招聘事業で混成チームを結成する韓国の交流先にて各種交流プログラム（サッカーの合同練習や交流試合、文化体験、ホームステイ1泊以上等）を実施する。

【招聘事業】

人数：8チーム120名（1チーム当たり、引率指導者を含み原則15名）

内容：派遣事業に参加した日本側チームが韓国の高校生を各地域に招聘し、同様の交流プログラムを実施する。招聘期間の後半には、8月4日（月）に全てのチームが集合行事地（別途、本企画競争公募結果より選定）に集まり、6日（水）までサッカー大会と、各参加チームによる派遣・招聘事業に関するプレゼンテーション・コンテストを開催し、両方の結果を評価した上で、総合優勝チームを決定する。

*集合行事では日本のプロサッカー選手等によるコーチングを受ける機会を設ける。

*サッカー大会及びプレゼンテーション・コンテストの参加対象者は、派遣・招聘両方に参加することとする。

4. 参加関連

5月中旬に運営団体とともに集合行事の大会会場・実施日程を確認し、当基金より参加団体を募集する予定のところ、参加を希望する団体は、募集案内（当基金ウェブサイトに掲載予定）に沿って、応募いただくようお願い致します。

《本件に関するお問い合わせ》
公益財団法人 日韓文化交流基金
担当：久保山、岩本
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-12-1 虎ノ門ワイコービル
電話：03-5472-4323 ファクシミリ：03-5472-4326
URL：http://www.jkcf.or.jp メール：youthcup@jkcf.or.jp